



海山の修め頼りや喜ぶる 来陸

喜路伐又々ある程の笑顔に 謝月

又命と頼むつや招めうち 貴聲

出海よそくさくはし一尾の松 挺糸

ぬのりつて心玉芳子値る串 笑山

喜路ややんこくうら子の起男と 貴岳

有晴く梅も香るさくら日中 壽白

子申の拙おれ中道のちきり 帰鳥

赤路や灯一輝く店中 可秋

何成んてあるそや松な松の成る 枝光

喜路やアんせくら流伐井の松 里鳥

美年の功老よあつる夕日びん 壽光

親甲の七喜彦の節よさ路の喜屋 糸光

さういともおまんまの小雪ぐん 一勢

おあこ生つと白奴友や年男 龜王

孫子板のいゆえはる命お頼む 甫末

申おま